

CORIAN® NEWS





すさを重視した設計デザインを採用。1フロア約1200坪の広さを持つ2フロアを吹き抜け階段で繋ぐことで、お互いの顔が見えるオープンな空間を作り出している。

「壁の仕切りも極力減らして動線を良くし、知らない社員同士が顔を合わせて気軽に交流できるようにしています。社員が積極的に出社したくなるような居心地の良い空間作りをした」と考

え、観葉植物や木目調のインテリアをふんだんに取り入れて、くつろぎやすく開放感のある温かみのある雰囲気になりました」と人材組織開発部門の堤成郎氏は語る。その背景には「セレンディビティ（幸運な偶然の出会い）をきっかけに部門等の垣根を越えて社員がコラボレーションし、そこから生まれるアイデアや学びでイノベーションを促進させたい」との思いがある。

こうした環境づくりの象徴ともいうべき場所が、広いオープンスペースに設けられたカフェ「MONO CAFE」だ。自由に利用できるコーヒーサーバーが用意されており、仕事の合間にリフレッシュしながら談笑するなど、社員同士の交流を促す場となっている。

木目や植物と調和するカウンター

カフェに入ると目を引くのがコーリアン®で作された、全長16m超に及ぶカフェカウンターだ。設計デザインを担当した株式会社ディー・サインの沼尾知哉氏に話をうかがった。

「カフェカウンターを思いきり大きくしたのは、人が行き交いコラボレーションの核となるカフェスペースのアイコンにしようと考えたからです。人の流れが誘発されるよう、フロア入口からの動線に沿って斜めに角度をつけ、通りやすくしています。コーリアン®を選んだ理由は、継ぎ目がほとんど見え、一体成型したかのような自然な仕上がりができるからだという。カフェカウンターなどでメンテナンスも重視した。耐久性に優れていることや、汚れが染み込みにくく、水拭きで十分きれいになることも決め手となった。

「空間に植物や陽光などの自然を取り入れたバイオフィリックデザインをテーマにしていたので、その点でもコーリアン®が良いと思いました。自然の風合いが感じられる素材なので木目や植物と調和しますし、手触りもしっとりしていて温もりが感じられます。カウンターの面積が大きいので、単調にならないよう、色柄はグリーンがかった流れ模様美しい「セージブラッシュII」を選びました。」

カフェ以外の造作カウンターにもコーリアン®が効果的に使われている。コピー機やウォーターサー



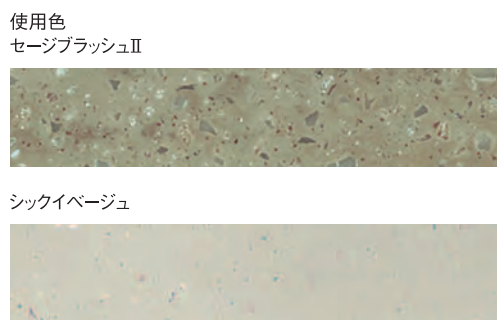
Photo: Yoshihito Imaeda

株式会社 MonotaRO (モノタロウ) は、現場を支えるネットストア運営で右肩上がりの成長を続け、国内の間接資材のB2B通販でトップシェアを誇る企業である。同社は2023年11月、本社を兵庫県尼崎市からJR大阪駅直結の「JPタワー大阪」に移転し、新たなスタートを切った。新本社では働きやすさとコミュニケーションの取りや

「セレンディビティ」が生まれるカフェ

**働きやすさと共創力が高まる
居心地の良いオフィスデザイン**

株式会社 MonotaRO 本社



■ 設計・デザイン / 株式会社ディー・サイン
■ コーリアン®加工 / 和田商事株式会社

「新本社は社員にも大好評です。カフェカウンターで他部署の人と出会って、美味しいコーヒーを飲みながら挨拶を交わすなど、自然に新たな交流をもたらすスポットになっています。狙い通り、セレンディビティが生まれやすい共創スペースになりました」と堤氏は笑顔を浮かべる。

居心地の良いオフィス環境の中で多様な経験、専門性、個性を持つ社員一人ひとりが輝き、そこから創出されるアイデアがさらなるイノベーションを生み出す。新本社への移転を機に、さらなる飛躍を目指す MonotaRO (モノタロウ) の今後がますます楽しみです。

(文 兼沼晶)



カームベージュ



カームダークブラウン



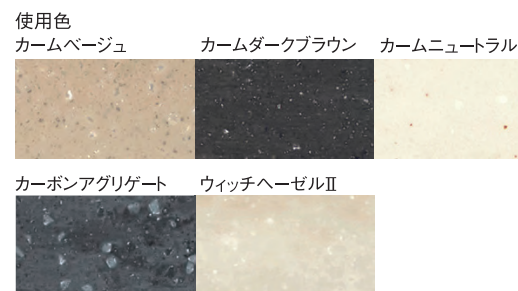
カームニュートラル



カーボンアグリゲート



ウィッチヘーゼルII



- 所在地/京都市下京区不明門通七条下ル東塩小路町709番地
- 設計・監理/株式会社京都建築事務所
- 施工/真柄建設株式会社
- コーリアン®加工/株式会社コスモ建材工業



修学旅行生の心を射止める 京の雅な旅館

RYOKAN GINKAKU KYOTO

Photo: Yoshihito Imaeda (外観以外)

伝統的な和のデザインと遊び心

京都タワーの東側にある雅な和風旅館、「RYOKAN GINKAKU KYOTO」が2023年5月にリニューアルオープン。創業以来70年、「旅館銀閣」として修学旅行生に親しまれてきたが、この度、400名を超える生徒を受け入れられる大規模旅館へと生まれ変わった。高さ規制に合わせて南側を9階建ての高層棟とし、外観は勾配庇や鏝張形状のRC壁に木目塗装を施した外壁、杉無垢材の木格子や木目シート貼のアルミ格子、御影石やポータータイルなど多彩な材料・工法を駆使し、伝統的な和風木造のしつらえを基本とした京の風情漂うデザインとなっている。広々と開放的なロビーや和風庭園を臨むラウンジでくつろいでいると、館内を流れる水路や岩肌の大壁を流れ落ちる滝の水音が心安らぐ。

先代から経営を引き継いだ代表取締役の久保田健嗣氏は、「銀閣」という旅館名にちなんで京都らしさも大切にしながら、今までの京都にない斬新な旅館を創りたいと考えました」と語る。その言葉通り、和風旅館でありながら館内はスキップフロアのラウンジを除いて床段差のないユニバーサルデザインを採用し、電気錠とエレベーター制御を組み合わせたカードシステムや監視カメラを導入して防犯等の安全管理対策や修学旅行2校同時受け入れ管理にも配慮。400人が一同に集え、食事できる防音仕様の宴会場も備えている。

宿泊客を惹きつける演出も見逃せない。「修学旅行生に京都の伝統と暮らしを学び、体験してもらいたい」という久保田氏の熱い思いから、棟名や室名は京の歴史風土にちなんで名づけられ、そこから連想される和の色彩と素材でコー

こだわりの客室デザイン

コーリアン®が採用されたのは共用トイレと客室の洗面カウンターで、壁の色や洗面ボウルと調和してスタイリッシュな洗面空間を創り上げている。設計監理を担当した株式会社京都建築事務所 所の宮本和則氏にお話をうかがった。

「ベッセル型の洗面ボウルと組み合わせると洒落なデザインにしたかったので、カウンターには高級感があり、小口もきれいに見えるコーリアン®を選びました。また、色柄が豊富に揃っているため、部屋のイメージに合わせて自在にコーディネートできるのも魅力でしたね。」

デザインを決める際にはコーリアン®のサンプル見本をずらりと並べ、部屋ごとに色味を変えた洗面台前のアクセントクロスとの組み合わせを吟味しながらマッチする色柄を選んだという。また、耐久性の高さと清潔感も採用の決め手になっ

ディネート。61室ある客室のインテリアは、色彩としつらえがすべて異なる。たとえばフロアが広く部屋数の多い3・4階の客室は、「京道通り京さんぽ」をテーマに、「清水の間」「白河の間」など、京の地名に由来する名称になっている。また、5・8階はフロアごとに春夏秋冬をテーマにデザイン。共用廊下は季節を感じる色彩とし、各客室は二十四節気七十二候にちなんで「山茶花の間」「十六夜の間」といったように命名されている。そして最上階の特別客室は、「桐壺の間」「葵の間」「若紫の間」など、源氏物語にちなんだ名称だ。部屋番号を記載したサインプレートには客室名の由来も記載され、付属のQRコードを読み込めば同館のホームページに繋がって、さらに詳しい歴史・観光情報を入力できる工夫が施されている。

た。「耐衝撃性に優れているので、お客様がうっかり物を落とされても、傷や欠けができていくと安心してすし、隅々まで清掃も容易ですから」と宮本氏は語る。

「RYOKAN GINKAKU KYOTO」のオープンは話題を呼び、来年度まで予約で埋まるほどの人気を博している。

「昔『旅館銀閣』に修学旅行でお泊りになった方が就職に就き、再び引率の先生として当館にお越しくださったと聞いたときは、歴史ある旅館を引き継いでよかったと感激しました。今お迎えしている生徒さんにも、大人になったときに思い出して『また泊まりたい』と思っていただけなら、これほどうれしいことはありません」と顔をほころばせる久保田氏。観光だけでは味わえない京の風情に触れ、伝統を学び、かけがえのない思い出づくりができる新しいスタイルの和風旅館として修学旅行生に愛され続けるにちがいない。

(文: 荻原 昌)





Photo: Yoshihito Imaeda

清潔感あふれる 「白」のショールーム

株式会社松風 ショールーム

歯をイメージした印象的な格子

京都市東山区の流水沿いにある、寺院を思わせるユニークなデザインの建物。歯科材料や歯科用機器の開発・製造・販売を手掛ける総合メーカー、松風の新社屋「あゆみテラス」だ。松風は1922年の創業以来、数々の「日本初」「世界初」となる歯科医療製品を送り出してきた。現在では人工歯や研削・研磨材分野で国内トップシェアを誇り、欧州・北米・南米・アジアなど130カ国以上に製品を提供している。

同社では創立100周年事業の一環として、

エリアですら、「清潔感のある空間」、「印象に残る空間」、「歴史と最新の融合」の3つをコンセプトに、「白と艶感を活かしてデザインしました」と須摩淵氏。什器カウンターに「コーリアン」を採用したのは、意匠面と機能面の両方を満たす素材だったからだという。

「板状の素材でありながら曲線的なデザインが可能で、シームレス加工でジョイント部の継ぎ目がほとんど目立たない仕上がりになることも採用の決め手でした。白のミミママな空間の中に少し硬質な雰囲気を取り入れたかったので、その点でもコーリアン®の均質な素材感がぴったりでした。また、汚れが染み込みにくく、たとえしつこい汚れが付着しても中性洗剤やクレンザーで磨



2023年3月、本社敷地内に「あゆみテラス」を竣工した。外観は大きく張り出した庇と、地元の名刹である東福寺を想起させる入母屋屋根が特徴的だ。「鴨川や市内中心部方向を望むテラスには緑を植えるなど、京都の景観や環境との調和を図ったデザインになっています」と総務部の飯田雄幸氏は語る。1階には新たにショールームが設けられ、歯科器材等の展示・デモスペース、松風の歴史展示コーナーなどが配置されている。

「あゆみテラス」のエントランスへ入ると、光に彩られた白のスタイリッシュな空間が広がっている。正面には歯をイメージした造形壁があり、床と天井から突き出したような格子の曲面がアクセントとなっている。壁一面に沿って造り付けられた什器には人工歯や診療・技工材料、セルフケア製品などが整然とディスプレイされ、それらを眺めつづ足を進めると自然に楕円状にデザインされた格子壁の向こうに広がる展示スペースへと誘われていく。

その格子壁の内側には歯科クリニックの診療室のようなしつらえで、メインとなる奥の什器カウンターには同社の注力製品であるCAD/CAMシステム機器が展示されている。こうした壁面什器のカウンターや、点在するタワー型の円形トレー什器、曲がり壁に沿ったPCカウンターなどにコーリアン®が使われている。

コーリアン®で表現する白い空間

どのようなコンセプトから、このようなデザインが生まれたのか、空間デザインを担当した株式会社イリアの須摩淵真範氏にお話をうかがった。

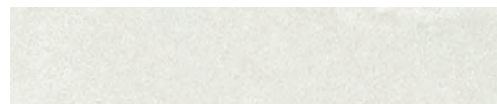
「ショールームは松風の歴史と最新技術を紹介するおもてなしの場で、いわば企業の顔となる

き落とせるので、メンテナンス面でも安心でした」とのこと。天板のカラーは白の美しさにこだわつつ、汚れが目立ちにくい色柄を検討した結果、上品な流れ模様が入った「リバーパール」が選ばれた。

白の世界は変幻自在。イベントの際にはモニターの映像や照明色をカラフルなものに変えることで、華やかな演出ができるのも魅力だ。「主に歯科医療関係の専門家が見学されるのですが、美しくて見やすいアートスペースのようなショールームにみなさん感動してくださいます」と顔をほころばせる営業部の岩切信也氏。訪れた人の印象に残る空間デザインが、「SHOFU」ブランドのさらなるイメージアップに大きく貢献しているようだ。

(文 荻原鳥)

使用色
リバーパール



- 設計・施工／鹿島建設株式会社
ショールームエリアに関わる設計・施工／株式会社イリア
- 協力会社／株式会社ビルケン
- コーリアン®加工／マール建材株式会社

ラグジュアリーな空間を提供する ホテルのような病院

社会医療法人 杏嶺会 一宮西病院

ホスピタリティが息づく病院づくり

「断らない医療」を掲げ、愛知県一宮市の中核病院として地域医療を支える一宮西病院が、2023年7月、新たに地上1階、延べ床面積約3.6万㎡のB棟を増築した。既存の建物であるA棟の南側に、ほぼ同一規模の新棟が完成したことにより、総敷地面積・延べ床面積はこれまでの2倍、ベッド数は約1.6倍の801床となり、医療法人として県下でも最大級の規模となった。

一宮西病院がこだわるのが「ホテルのような病院」だ。「来院される方にリラックスしていただける雰囲気を提供したい」と上林弘和理事長の想いを形にするために、従来のホスピタリティイメージを覆すラグジュアリーな病院づくりを行ってきた。ホテルのようにおもてなしの心を大切にしたい病院づくりをすることで、働く職員のホスピタリティも高まっています」と法人本部事業開発部長 長川井悦嗣氏は語る。

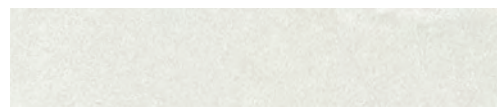
新棟には「ホスピタリストリート」と名付けられた開放的な空間があり、吹き抜けからやわらかな光が差し込んで、まるで空港のラウンジのよう。内装は落ち着いたシックなトーンで統一され、ホテルフロントさながらの雰囲気が漂う。コンシェルジュが笑顔で迎えてくれる総合案内もあり、来院者は広々とした待合スペースでゆったりとくつろぐことができる。

全長11m超の美しき受付カウンター

新棟の増築に伴い、A棟にあった健診センターがリニューアルされ、B棟の1階にメディカルサポートセンターとしてオープンした。その受付カウンターに「コリアン」「リバーパール」が使われている。ダー



使用色
リバーパール



■設計 / 株式会社日建設計

クな色合いの内装に浮かび上がる全長11m超のカウンターはシンプルを極めた美しさ。間接照明の灯りを受けて水平ラインがくっきりと際立ち、圧巻の存在感だ。受付背面は銀箔をモチーフにしたガラスモザイクのきらめくアクセント壁で彩られ、フロストガラス張りの光沢ある柱とも調和して、洗練された空間を演出している。

「11mもの長さがあるカウンターを凛と美しく演出するためには、塊感のあるマッシブなデザインにする必要がありました。できるだけ線をなくしてシンプルな1枚の板に見せたかったので、継ぎ目が見えにくいシームレス加工ができるコリアン®が最適な素材でした。また、病院は常に清潔を保たなければなりません。コリアン®は耐久性が高いうえ、均質なソリッド素材なので汚れが染み込みにくく、メンテナンスがしやすいことも魅力でした」

と設計担当者は語る。

コリアン®製のカウンターの奥行きはわずか35cm。スリムな形状も美景のポイントだが、「奥行きを抑えることで、来院される方とスタッフの距離感が縮まり、フレンドリーにお迎えできる」という利点もあるという。同カウンターの内側には待合スペース側からは見えない形でPCカウンターが設置され、機能性もしっかりと確保されている。

待合スペースも従来の病院のイメージとは一線を画す。カウンターと同柄のコリアン®製のテーブルを囲むようにソファが置かれ、ホテルラウンジのような居心地だ。上質感に包まれたちよつと贅沢な雰囲気の中でゆったりと過ごせるこのような病院なら、待ち時間も癒やしのひとときに変わるにちがいない。

(文責沼島)



Photo: Mariko Yamamoto



キッチンからはじめる住まいづくり

2012年の創業以来、暮らしを「もっと楽しく」を企業理念にオーダーメイドのブラインドやカーテン、家具など、インテリア用品のECCサイトを手掛け、急成長を遂げてきた福井市の株式会社社リホーム。2023年11月、新たな展開を目指す拠点として「NOKKI(ノッキ) / 北欧キッチン & インテリア スタジオ」をオープンした。キッチンからはじめる住まいづくりをテーマにした日本最大級となる体験型ショールームだ。延べ床面積2000㎡の館内には、ライフステージの変化に合わせたモデルルームや体験型オーダーキッチン、木工体験ができるクラフトエリア、キッズスペースなど計8つのエリアが用意されていて、見て回るだけでも楽しい。

「フィンランドは幸福度で世界No.1の国です。同じく日本で幸福度No.1と言われている福井県を拠点に、北欧基準の幸せな暮らし方を提案したい」と思い、「NOKKI」をつくりました。お客様へのプロの建築デザイナーやインテリアコーディネーター、収納アドバイザーの方たちをご紹介し、理想の住まいづくりをサポートしていきます」と天谷成作社長は語る。

漆喰の色合いで「ジャパンデザイン」に

「NOKKI」の展示キッチンのひとつに、カウンターと一体に造作された独創的な五角形のキッチン「[NOKKI]」がある。厚みのある天板は「コーリアン® シックイページュ」。和を感じさせる漆喰のような優しい色合いが、木目柄のキャビネットと調和して、日本×北欧テイストが融合した魅力的な「ジャパンデザイン」スタイルとなっている。

設計デザインを担当したのは、株式会社「DIO KAZ」和田浩一氏。自身もキッチンデザイナーとして活躍するかわら、工務店を対象とした「キッチンアカデミー」を主宰し、オーダーキッチンの普及に努めている。

「コーリアン®」を選んだ理由について、「厚みのある天板を五角形に美しく創作するには、コーリアン®が最適な素材だと判断しました。シームレス接着でまるで一体成型したかのような仕上がりになってきて、圧倒的な塊感が出せますから」と答えてくださった。

機能面のこだわりも見逃せない。「シンク部分とコンロ部分の辺の長さを変えた五角の変形にデザインすることで、コンバクトながら広く使えるキッチンになっています。しかも、シンク側に立つ人とコンロ側に立つ人が対面になるので、2人で同時に作業してもぶつかることがありません。いわば仲良し夫婦のためのキッチンです」と和田氏は笑顔で語る。

キッチンと組み合わせているカウンターの浮遊感あるデザインも美しい。ダイニングテーブルと同じ70cmに設定されているので、ダイニング用の椅子に座って朝食を食べたり、お茶を飲んだり、落ちて着いてゆつくりと過ごすことができるという。また、食洗機やオープンが組み込まれた背面収納は、リビングとのパーティションにもなっている。中央の開口部から配膳をしたり、顔をのぞかせたり、リビングに居る家族とやりとりできるのも魅力的だ。

「NOKKI」はオープンするやいなや、一般のお客様はもろもろ、建築、インテリアのプロも訪れて、大盛況を博している。「今後は随時、家づくりに役立つセミナーや楽しいイベントも開催していく予定です。休日にご家族で気軽に遊びに来て、

**北欧ライフを感じる
体験型ショールーム**

NOKKI / 北欧キッチン&インテリア スタジオ

キッチンやインテリアの相談をしてもらえる「テーマパーク」のような存在になるとうれいですね」と語る天谷氏。北欧基準の幸せな暮らし方をさまざまな形で体験できる場として注目され、理想の住まいづくりを求める人々に新たな発見と喜びをもたらすことだろう。

(文: 荻原 晶)



使用色
シックイページュ



- 所在地 / 福井市定正町102
TEL:0776-56-7055
- デザイン・設計 / 株式会社STUDIO KAZ
- キッチン製作 / 0556style 株式会社
- コーリアン®加工 / シンコー建材株式会社

施工事例ページがさらにわかりやすくなりました!

弊社ホームページ「施工事例」ページの写真の上にカーソルを乗せるとコーリアン®を使用している部分が赤く表示され、切り替わります。
カーソルを外すと元の写真に戻ります。



スマホ版では写真をタップすると切り替わります。



<https://dupont-mcc.co.jp/casestudies/>



デュポン・MCC株式会社 〒100-6111 東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー

コーリアン®について詳しい情報はこちら
<https://dupont-mcc.co.jp/>



公式サイト



お問い合わせ



Instagram Japan
@dupont_mcc.official



インスタグラム

©デュポン・MCC株式会社 著作権:いかなる形式においても許可無く、本誌の一部または全部の複製を禁じます。©2024 DuPont-MCC Co., Ltd. All rights reserved. Corian®, コーリアン®, Corian®Designロゴ, Make Your Space™, DuPont™ および TM, SM, 又は®表示のあるすべての標章は、別段の記載がない限り、DuPont de Nemours, Inc. の関連会社の商標又は登録商標です。